



平成 26 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 石 黒 傳 六
(コード番号2784 東証一部)
問 合 せ 先 取締役 専務執行役員 財務・広報 IR 担当 三 宅 俊 一
(TEL:03-5219-5102)

子会社における第一三共プロファーマ株式会社 秋田工場の譲受けに関する 基本合意書締結のお知らせ

当社は取締役会において、当社の完全子会社であるアルフレッサ ファーマ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:岩谷健一郎、以下「アルフレッサ ファーマ」といいます。)が第一三共株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中山譲治、以下「第一三共」といいます。)との間で、第一三共の完全子会社である第一三共プロファーマ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:清水勉、以下「第一三共プロファーマ」といいます。)の秋田工場の譲受けに関して基本合意することを承認するとともに、アルフレッサ ファーマと第一三共の両社が基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 工場譲受けの目的

アルフレッサグループは「13-15 中期経営計画 変革への挑戦 ~次なる^{いただき}頂を目指して~」において、ヘルスケアコンソーシアムの実現に向けた重点方針として、医薬品等製造事業の規模拡大と収益基盤の強化を掲げております。

そうした中、アルフレッサグループで、医薬品、診断薬、医療機器、医薬品原材料等の製造・輸出入・販売を行うアルフレッサ ファーマは、第一三共プロファーマの秋田工場を譲り受けることとなりました。第一三共グループで、医療用医薬品、一般用医薬品の製造を行う第一三共プロファーマの秋田工場は、GMP 基準(*1)に適合した高度な製造および品質管理体制のもと、約 30 年にわたり医薬品原薬(API)(*2)を生産してまいりました。今回の工場の譲受けにより、アルフレッサ ファーマは、同社の岡山製薬工場で製造する医薬品の原薬の製造拠点として秋田工場を活用することや、アルフレッサ ファーマの原薬の輸入販売事業とのシナジー効果の創出を図ることにより、医薬品等製造事業の基盤を一層強化いたします。また、秋田工場の高い技術力と生産能力を有効活用して、将来的に第一三共以外の新規受託の獲得を推進することにより、さらなる製造事業の規模拡大と収益基盤の強化を図ってまいります。

なおアルフレッサ ファーマと第一三共は、今回の基本合意に基づき引き続き協議を進め、工場譲受けに関して、平成 26 年 11 月を目処に最終契約を締結する予定です。

2. 対象資産の概要(第一三共プロファーマ株式会社 秋田工場)

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|----------------------|------------------------|---|----------------|
| ① | 所 | 在 | 地 | 秋田県秋田市向浜一丁目 10 番 1 号 | | | |
| ② | 面 | | 積 | 26 万平方メートル | | | |
| ③ | 操 | 業 | 開 | 始 | 昭和 56 年 4 月 | | |
| ④ | 工 | 場 | 長 | 佐藤 達哉 | | | |
| ⑤ | 従 | 業 | 員 | 数 | 約 100 名(平成 26 年 4 月時点) | | |
| ⑥ | 生 | 産 | 能 | 力 | 約 300 トン/年 | | |
| ⑦ | 主 | な | 生 | 産 | 品 | 目 | 医療用医薬品の原薬(API) |

3. 工場譲受けの概要

(1) 工場譲受けの方法

第一三共が、完全子会社として設立する株式会社(名称未定。以下、「秋田新会社」といいます。)に、第一三共プロファーマの秋田工場に係る事業を承継し、平成 27 年 4 月に秋田新会社の全株式をアルフレッサ ファーマが譲り受ける予定です。

秋田工場で製造を受託している品目は、株式譲受け後も引き続き秋田新会社にて製造受託を継続し、安定的に製品を供給する予定です。

(2) 工場譲受けの日程

最終契約書締結	平成 26 年 11 月(予定)
会社分割、株式譲受けの効力発生日	平成 27 年 4 月(予定)

4. 当事会社の概要

(1) アルフレッサ ファーマ株式会社(平成 26 年 3 月末日現在)

- | | | | | | | | | |
|---|---|---|-----------------|------------------------|-------------------|--------------------------|----------------------------------|--|
| ① | 名 | 称 | アルフレッサ ファーマ株式会社 | | | | | |
| ② | 主 | な | 事 | 業 | 内 | 容 | 医薬品、診断薬、医療機器および医薬品原材料等の製造・輸出入・販売 | |
| ③ | 設 | 立 | 年 | 月 | 昭和 14 年 12 月 24 日 | | | |
| ④ | 所 | 在 | 地 | 大阪府大阪市中心区石町二丁目 2 番 9 号 | | | | |
| ⑤ | 代 | 表 | 者 | 代表取締役社長 岩谷 健一郎 | | | | |
| ⑥ | 資 | 本 | 金 | 1,000 百万円 | | | | |
| ⑦ | 従 | 業 | 員 | 数 | 660 名 | | | |
| ⑧ | 大 | 株 | 主 | 構 | 成 | アルフレッサ ホールディングス株式会社 100% | | |
| | お | よ | び | 持 | 株 | 比 | 率 | |

(2) 第一三共株式会社(平成 26 年 3 月末日現在)

①	名	称	第一三共株式会社					
②	主	な	事業内容	医療用医薬品の研究開発、製造、販売等				
③	設	立	年	月	平成 17 年 9 月 28 日			
④	所	在	地	東京都中央区日本橋本町三丁目 5 番 1 号				
⑤	代	表	者	代表取締役社長 中山 讓治				
⑥	資	本	金	50,000 百万円				
⑦	従	業	員	数	5,744 名			
⑧	大	株	主	構	成	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 6.38%		
	お	よ	び	持	株	比	率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 5.59%
								日本生命保険相互会社 5.18%

5. 今後の見通し

本工場譲受けが当社の連結業績に与える影響は軽微であると予想しております。

以 上

*1. GMP 基準・・・Good Manufacturing Practice 基準。医薬品の原材料の入庫から、製造・加工、出荷に至るまでの全ての過程で、製品が適切かつ安全に作られ、一定の品質が保証されるように、医薬品製造業者が遵守する必要のある基準。

*2. API・・・Active Pharmaceutical Ingredient。原薬や医薬品有効成分のこと。